

CASBEE®新潟 | 評価結果 |



■使用評価マニュアル: CASBEE新潟マニュアルv.4.0、CASBEE-建築（新築）2016年版
 ■使用評価ソフト: CASBEE新潟v.4.0.2

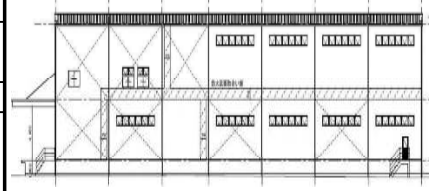
1. 建物概要											
建物名称	株式会社スター・トレーディング様 新潟事業所 新築工事										
建設地	新潟県新潟市北区 濁川土地 区画整理事業 4街区-1										
用途地域	工業地域、防火地域 指定なし										
建物用途	事務所,工場,										
竣工年	2024年 8月 予定										
敷地面積	5,120.52 m ²										
建築面積	2,491.50 m ²										
延床面積	4,400.00 m ²										
階数	地上2F										
構造	S造										
評価の段階	実施設計段階評価										
評価の実施日	2023年 04月14日										
2. CASBEE新潟の評価結果											
	B-	$BEE = \frac{Q \text{ 建築物の環境品質}}{L \text{ 建築物の環境負荷低減性}} = \frac{34.9}{51.1} = 0.6$									
S: ★★★★★ A: ★★★★☆ B+: ★★★☆☆ B: ★★☆☆☆ C: ★☆☆☆☆											
3. 新潟市の重点項目の評価											
1. 長寿命化の取組み 建築物を長く、安心・安全に 使い続けるために	平均スコア 3.0	<table border="1"> <tr><td>バリアフリー計画</td><td>Q2.1.1.3</td><td>-</td></tr> <tr><td>維持管理</td><td>Q2.1.3</td><td>-</td></tr> <tr><td>設備の更新性</td><td>Q2.3.3</td><td>3.0</td></tr> </table>	バリアフリー計画	Q2.1.1.3	-	維持管理	Q2.1.3	-	設備の更新性	Q2.3.3	3.0
バリアフリー計画	Q2.1.1.3	-									
維持管理	Q2.1.3	-									
設備の更新性	Q2.3.3	3.0									
2. 地震への取組み かけがえのない人命、財産 を守るために	平均スコア 2.8	<table border="1"> <tr><td>耐震・免震・制震・制振</td><td>Q2.2.1</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>信頼性</td><td>Q2.2.4</td><td>2.6</td></tr> </table>	耐震・免震・制震・制振	Q2.2.1	3.0	信頼性	Q2.2.4	2.6			
耐震・免震・制震・制振	Q2.2.1	3.0									
信頼性	Q2.2.4	2.6									
3. 大雨への取組み 大雨に強いまちづくりのた めに	平均スコア 2.0	<table border="1"> <tr><td>雨水排水負荷低減</td><td>LR3.2.3.1</td><td>2.0</td></tr> </table>	雨水排水負荷低減	LR3.2.3.1	2.0						
雨水排水負荷低減	LR3.2.3.1	2.0									
4. 自然エネルギー利用の取組み 地球温暖化対策のために	平均スコア 4.0	<table border="1"> <tr><td>建物外皮の熱負荷抑制</td><td>LR1.1</td><td>5.0</td></tr> <tr><td>自然エネルギー利用</td><td>LR1.2</td><td>3.0</td></tr> </table>	建物外皮の熱負荷抑制	LR1.1	5.0	自然エネルギー利用	LR1.2	3.0			
建物外皮の熱負荷抑制	LR1.1	5.0									
自然エネルギー利用	LR1.2	3.0									
5. 資源循環の取組み 持続可能な循環型社会づく りのために	平均スコア 2.7	<table border="1"> <tr><td>節水</td><td>LR2.1.1</td><td>4.0</td></tr> <tr><td>躯体材料以外でのリサイクル材の使用</td><td>LR2.2.4</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>部材の再利用可能性向上への取組み</td><td>LR2.2.6</td><td>3.0</td></tr> </table>	節水	LR2.1.1	4.0	躯体材料以外でのリサイクル材の使用	LR2.2.4	1.0	部材の再利用可能性向上への取組み	LR2.2.6	3.0
節水	LR2.1.1	4.0									
躯体材料以外でのリサイクル材の使用	LR2.2.4	1.0									
部材の再利用可能性向上への取組み	LR2.2.6	3.0									
6. 水と緑を活かす取組み 豊かな自然環境を次世代 に引き継ぐために	平均スコア 1.5	<table border="1"> <tr><td>生物環境の保全と創出</td><td>Q3.1</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>敷地内温熱環境の向上</td><td>Q3.3.2</td><td>2.0</td></tr> </table>	生物環境の保全と創出	Q3.1	1.0	敷地内温熱環境の向上	Q3.3.2	2.0			
生物環境の保全と創出	Q3.1	1.0									
敷地内温熱環境の向上	Q3.3.2	2.0									
7. 新潟のまちなみへの取組み 地域の個性や魅力を活か したまちづくりのために	平均スコア 1.5	<table border="1"> <tr><td>まちなみ・景観への配慮</td><td>Q3.2</td><td>2.0</td></tr> <tr><td>地域性への配慮、快適性の向上</td><td>Q3.3.1</td><td>1.0</td></tr> </table>	まちなみ・景観への配慮	Q3.2	2.0	地域性への配慮、快適性の向上	Q3.3.1	1.0			
まちなみ・景観への配慮	Q3.2	2.0									
地域性への配慮、快適性の向上	Q3.3.1	1.0									
4. 新潟市の重点項目の配慮事項											
BPIm=0.62。											

CASBEE[®]新潟

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE新潟マニュアルv.4.0、CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE新潟v.4.0.2

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	株式会社スター・トレーディング様 新潟事業所 新築工事	階数	地上2F
建設地	新潟県新潟市北区 濁川土地区画 整理事業 4街区-1	構造	S造
用途地域	工業地域、防火地域 指定なし	平均居住人員	25 人
地域区分	5地域	年間使用時間	1,920 時間/年(想定値)
建物用途	事務所・工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年 8月 予定	評価の実施日	2023年 04月14日
敷地面積	5,121 m ²	作成者	目黒 祐介
建築面積	2,492 m ²	確認日	2023年 06月24日
延床面積	4,400 m ²	確認者	桂 豊



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 0.6 ★★★★★</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★</p>	<p>30%: ☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆ 100%: ☆☆ 100%超: ☆</p> <p>標準計算</p> <p>①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです</p>	<p>Q2 サービス性能</p>

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p>Q 環境品質 Qのスコア = 2.3</p>		
<p>Q1 室内環境 Q1のスコア = 0.0</p>	<p>Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.5</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 1.5</p>
<p>LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 2.9</p>		
<p>LR1 エネルギー LR1のスコア = 2.9</p>	<p>LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 2.8</p>	<p>LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.0</p>

3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <p>主要給排水配管は耐用年数が高い材料を使用している。 ライフサイクルCO₂排出率の低減に努め、地球環境保護に配慮している。</p>	<p>その他</p> <p>特になし。</p>	
<p>Q1 室内環境</p> <p>評価対象外。</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>給水(C)、排水VP(B)、給湯(C)を使用。 階高:3.9m以上。 床荷重: 14700N/m²</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>特になし。</p>
<p>LR1 エネルギー</p> <p>BPI_m=0.62。</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>発泡剤を用いた断熱材等を使用していない。</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>ライフサイクルCO₂排出率91%。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される